

## 第59回 国立大学法人横浜国立大学経営協議会議事録

日 時 平成29年 3月22日(水)  
9時30分～11時30分  
場 所 事務局第1会議室(本部棟3階)

出席者 長谷部勇一(議長), 大門正克, 森下 信, 中村文彦, 山口 敏, 小野康男  
相澤益男, 亀崎英敏, 佐藤禎一, 坂東真理子, 蛭田史郎

議事に先立ち, 議長からの挨拶があった。

### 議 事

#### I 議事録報告

第58回議事録(案)(資料1)について説明があり, 確認した。

#### II 報告事項

##### 1. 「平成28年度全学を対象とする寄附金の受入」について

議長(学長)から, 平成28年度全学を対象とする寄附金の受入(現金による寄附11件, 現金以外の寄附1件)について報告があった。

なお, 委員から寄附金の使途について質問があり, 議長(学長)から, 使途を特定していない寄附金は, 大学の基金運営委員会で検討することになっている旨の説明があった。

##### 2. 「第3期中期目標・中期計画期間における財政改革方針」アクションプラン2017について

理事(総務担当)から, 資料2に基づき, 「第3期中期目標・中期計画期間における財政改革方針」アクションプラン2017(案)について, 基本的な考え方の下, 財政改革のための具体的に取組む課題を整理し策定したこと, PDCAサイクルを機能させ財政改革方針の取組を検証していくことの報告があった。

##### 3. 「平成29年度一般入試実施状況」について

副学長(教育担当)から, 資料3に基づき, 平成29年度一般入試実施状況(前期日程・後期日程)について報告後, 脱落訂正について, 注釈部分の下から2行目「都市科学部建築学科及び都市基盤学科は前年の理工学部建築都市・環境系学科建築EP及び都市基盤EPの合格者数」である旨説明(前期・後期日程共)があった。

#### II その他報告

##### 1. 「YNUの特色」「大学ランキング」「LSの経過報告」について

議長(学長)から, 「YNUの特色」について, 資料4-1に基づき①2016年秋～2017年2月にかけての総括②学長リーダーシップ発揮の諸課題が報告された。「大学ランキング」については, 対応の取組みとして, Reputationの分野とCitationの2つの柱を大学全体の目標と各部局ごとに目標設定を持つこと, PDCAサイクルを機能させていくことの報告があった。続いて, 理事(総務担当)から, 「LSの経過報告」について, 資料4-2に基づき, 法律系の改革の方向性(骨子案)として①前提②法律系全体の改革方向が報告された。

なお, 委員から以下について意見等があった。

- ・大学ガバナンス改革の進め方として, 他大学の動向を探っていきながら進めていただきたい。
- ・YNUの特色として「実践的人材育成と実践的研究」の言葉は, 明確に教育と研究の横浜国立大学の特色を宣言されたことに等しいが, これだけではYNUの特色, 目指していることとは言えないのではないか。大学が持っている特色を強く

明確に打ち出す姿勢を持つことが重要なことだと思う。目指すところがいろいろ出てくると細分化されそれぞれが目的化してしまうので特に注意が必要である。横浜国大が目指す特色はこうだという立て方が良いのではないかと思う。

- 大学ランキングについて、4月1日現在でスタートする、部局を巻き込んだ具体的な目標の図をお願いしたい。
- 教員の業績評価は大きなテーマで工夫を要するところである。個々の業績をどう具体的に評価していくのかというシステムを作っていく必要がある。
- 全学スペースマネジメント改革について、実態を把握することが大事である。土地・建物だけでなく活用についても対象としてほしい。
- ロースクールについて、教育の在り方とつないで、学部・大学院とつながった改革が必要で大学全体として検討してほしい。
- 大学のサイテーションについて、内部の反省事項として、社会の求めている情勢に対して、必ずしも対応しきった分野の大枠の成果を社会に出せていない可能性というのを真剣に考えていく必要がある。多くの大学は昔の流れと歴史を引きずることが多いが、今社会が求めているもので見ていただきたい。

### Ⅲ 審議事項

#### 1. 「平成30年度組織要求（案）」について

理事（総務担当）から、平成30年度組織要求に関し、資料5-1及び資料5-2に基づき、平成30年度組織要求事項の全体概要（工学府改組、環境情報学府改組）及び学生定員についての説明があった。続いて、資料5-3から5-6に基づき、個別の改組計画について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、今後、軽微な文言修正等の必要が生じた場合には、役員会に一任することが了承された。

#### 2. 「平成29年度計画」について

理事（研究・評価担当）から、資料6に基づき、平成29年度計画（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、今後、軽微な修正等の必要が生じた場合には、役員会に一任することが了承された。

#### 3. 「平成29年度予算編成方針（案）」について

理事（財務・施設・特命担当）から、資料7に基づき、平成29年度予算編成方針（案）について、第3期中期目標・中期計画期間中における各年度の予算編成の基本方針に基づき、平成29年度の予算編成に向けて定めたところを中心に説明があった。続いて、教育研究費等の教員当相当分の予算積算等について質疑応答後、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 4. 「平成29年度予算（案）」について

理事（財務・施設・特命担当）から、予算編成方針（案）に基づいて編成した平成29年度予算（案）について、資料8に基づき、平成28年度予算と大きく額が違った点、平成29年度からの新規事業及び間接経費についての説明があった。収入の不確定要素等についての質疑応答後、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 5. 「国立大学法人横浜国立大学教職員給与規則の一部改正（案）等」について

理事（総務担当）から、資料9及び資料9-1から9-4に基づき、地域手当率を引き続き14%とすること、一般職の職員の給与に関する法律が改正され、それを受けて人事院規則等が改正されたことにより関連規則及びその他所要の改正を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 6. 「国立大学法人横浜国立大学介護休業等規則の一部改正（案）」について

理事（総務担当）から、資料10及び資料10-1に基づき、介護のための短時間勤務制度を、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の介護のための所定労働時間の短縮措置等に合致するよう、所用の改正を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

7. 「職員宿舎管理計画」(案)について

理事(財務・施設・特命担当)から、資料11に基づき、大船植木住宅3・4号棟及び岩井住宅について、今後の管理の方向性を示していくための職員宿舎管理計画の策定について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

8. 「スペースの有効活用に関する基本方針」について

理事(財務・施設・特命担当)から、資料12に基づき、大学スペースの基本的な考え方、有効活用に関する具体的な方策について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

### III その他事項

1. 「経営協議会の学外委員」について

議長(学長)から、資料13に基づき、平成29年度経営協議会の学外委員7名の任命について、6名の委員は継続で1名の委員は新任を予定している旨の説明があった。なお、委員から、資料13の所属等の記載に間違いがある旨の発言があり、確認の上修正することとした。

以 上